

伊勢・三河湾貧酸素情報 (R6-3号)

令和6年6月26日
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和6年6月21, 24日に伊勢・三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

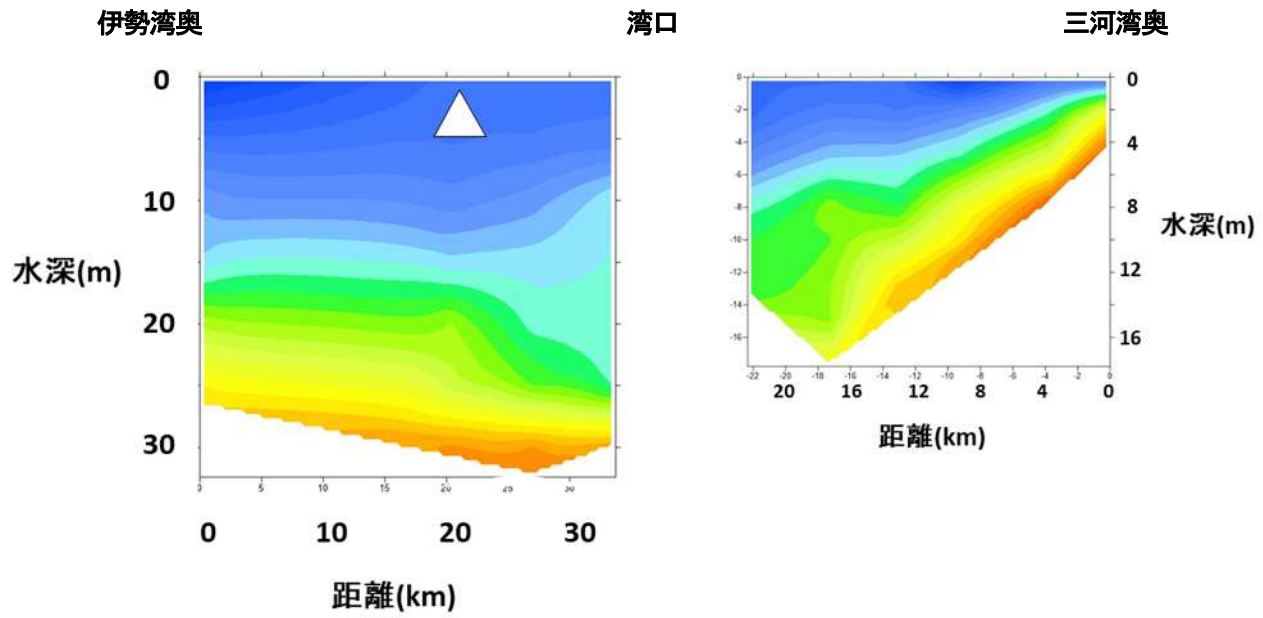
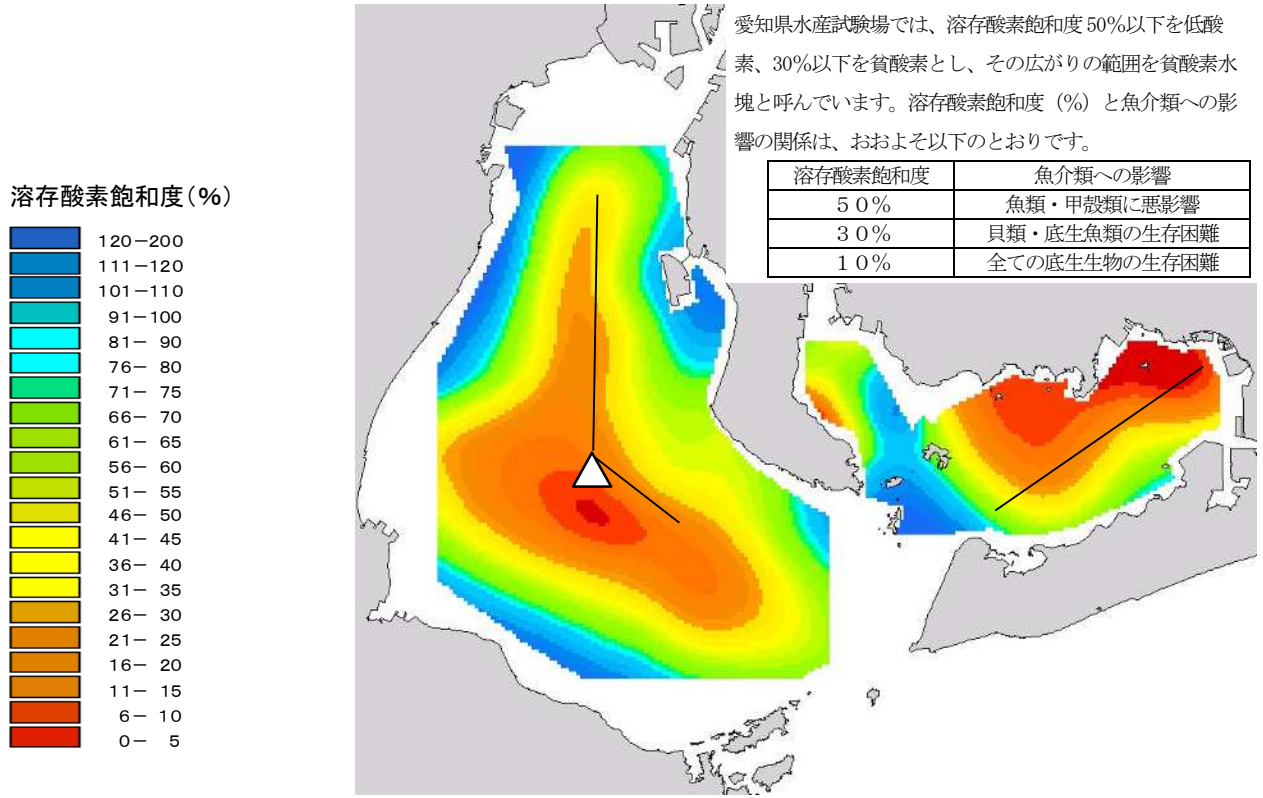


図1 伊勢湾 (6月21, 24日) 三河湾 (6月24日) 底層の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「海幸丸」「へいわ」調査)

伊勢湾

6月21、24日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾の湾中央部を中心に、溶存酸素飽和度30%以下の貧酸素水塊が確認されました。東海地方が梅雨入りしたことから、今後は表層の水温上昇と降雨によって成層が発達し、底層で貧酸素水塊が拡大すると考えられます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)		塩分	
表層	22.6	~ 24.5	20.2	~ 30.3
底層	17.4	~ 21.7	32.2	~ 33.3

三河湾

6月24日の調査結果を図1に示しました。知多湾西部の一部及び渥美湾北部の広い範囲で貧酸素水塊が確認されました。今後は伊勢湾同様、表層の水温上昇と梅雨の降雨によって成層が発達し、底層で貧酸素水塊が発生すると考えられます。

表2 調査時の水温・塩分

	水温(°C)		塩分	
表層	22.8	~ 26.1	23.5	~ 30.1
底層	19.2	~ 22.9	29.7	~ 32.5

参 考

前回調査時の三河湾底層の溶存酸素状況

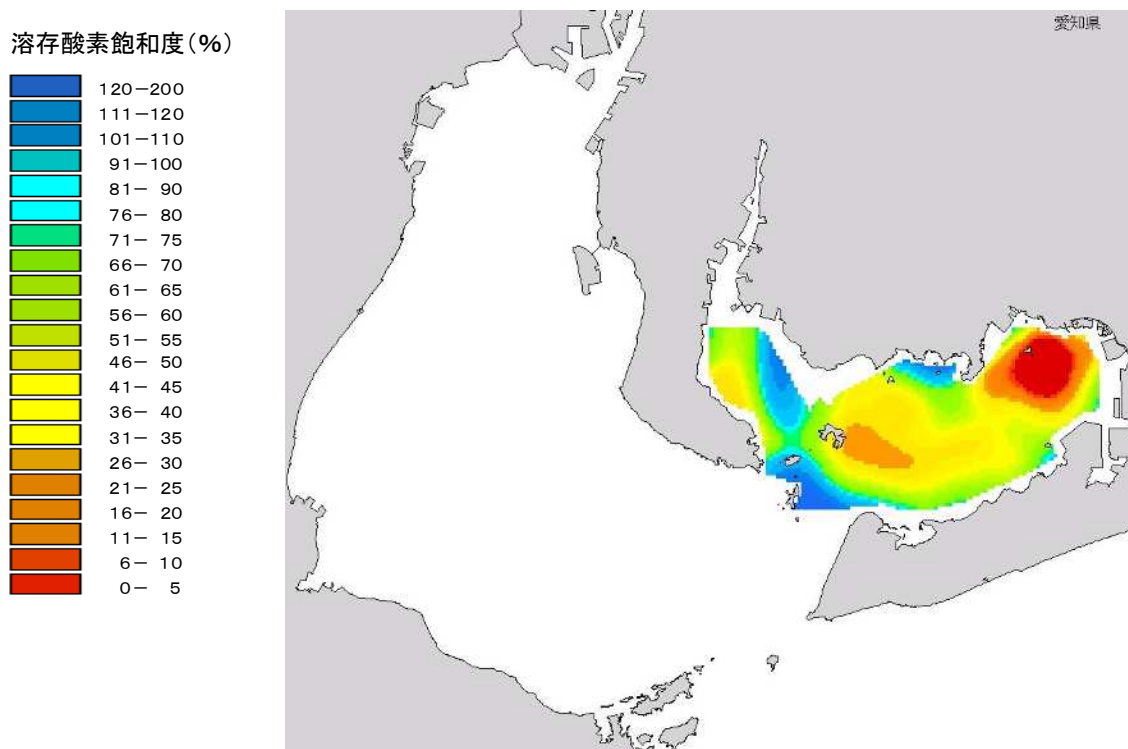


図2 令和6年6月13日(三河湾)